

INGCO

www.ingco.com

**PRODUCT
MANUAL**

CORDLESS CIRCULAR SAW



CSLI1652 UCSLI1652 CSLI1652xy UCSLI1652xy
x(blank,1,2,3,4,5,6,7,8,9,E,S,A,M)
y(blank,-1,-2,-3,-4,-5,-6,-7,-8,-9,E,S,A,M)



一般的な電動工具の安全上の警告

⚠ 警告! この電動工具に付属のすべての安全上の警告、指示、図、および仕様をお読みください。以下のすべての指示に従わないと、感電、火災、およびまたは重傷を負う可能性があります。

後で参照できるように、すべての警告と指示を保存してください。

警告の「電動工具」という用語は、主電源で操作する(コード付き)電動工具またはバッテリーで作動する(コードレス)電動工具を指します。

1)作業エリアの安全性

- 一) 作業エリアを清潔に保ち、明るい場所に保ちます。 雑然とした場所や暗い場所は事故を招きます。
- 二) 可燃性の液体、ガス、ほこりなどの爆発性雰囲気中で電動工具を操作しないでください。 電動工具は火花を発生させ、ほこりや煙に引火する可能性があります。
- 三) 電動工具を操作している間は、子供や傍観者を遠ざけてください。 気が散ると、コントロールを失う可能性があります。

2)電気安全

- 一) 電動工具のプラグはコンセントと一致している必要があります。プラグは絶対に変更しないでください。アースされた(接地された)電動工具でアダプタープラグを使用しないでください。 変更されていないプラグと対応するコンセントは、感電のリスクを軽減します。
- 二) パイプ、ラジエーター、レンジ、冷蔵庫などの接地または接地された表面との身体の接触を避けてください。 身体が接地または接地されている場合、感電の危険性が高まります。
- 三) 電動工具を雨や濡れた状態にさらさないでください。 電動工具に水が入ると、感電の危険性が高まります。
- 四) コードを乱用しないでください。電動工具の持ち運び、引っ張り、プラグの抜き差しにコードを使用しないでください。コードを熱、油、鋭利なエッジ、または可動部品から遠ざけてください。コードが損傷したり絡まったりすると、感電の危険性が高まります。
- 五) 電動工具を屋外で操作する場合は、屋外での使用に適した延長コードを使用してください。 屋外での使用に適したコードを使用すると、感電のリスクが軽減されます。
- 六) 広告で電動工具を操作する場合 amp 場所が避けられない場合は、残留電流デバイス(RCD)で保護された電源を使用してください。 RCD を使用すると、感

電のリスクが軽減されます。

3)個人の安全

- 一) 警戒を怠らず、何をしているかに注意し、電動工具を操作するときは常識を働かせてください。疲れているときや、薬物、アルコール、薬の影響下にあるときは電動工具を使用しないでください。電動工具の操作中に注意を怠ると、重傷を負う可能性があります。
- 二) 個人用保護具を使用してください。常に目の保護具を着用してください。防塵マスク、滑り止めの安全靴、ヘルメット、聴覚保護具などの保護具を適切な条件で使用すると、人身傷害を減らすことができます。
- 三) 意図しない起動を防止します。電源やバッテリーパックに接続したり、ツールを持ち上げたり持ち運んだりする前に、スイッチがオフの位置にあることを確認してください。スイッチを指で持って電動工具を持ち運んだり、スイッチがオンになっている電動工具に通電したりすると、事故を招きます。
- 四) 電動工具の電源を入れる前に、調整キーまたはレンチをすべて取り外してください。電動工具の回転部分にレンチやキーを取り付けたままにすると、けがをする可能性があります。
- 五) 行き過ぎないでください。常に適切な足場とバランスを保ちます。これにより、予期せぬ状況で電動工具をより適切に制御できます。
- 六) 適切な服装をしてください。ゆったりとした衣服や宝飾品を着用しないでください。髪の毛や衣服を可動部分から遠ざけてください。ゆったりとした衣服、宝飾品、または長い髪は、可動部分に引っかかる可能性があります。
- 七) 集塵・集塵設備を接続するための装置が用意されている場合は、これらが接続され、適切に使用されていることを確認してください。集塵機を使用すると、粉塵関連の危険を減らすことができます。
- 八) 工具を頻繁に使用することで得られる慣れ親しみが、自己満足に陥り、工具の安全原則を無視してはなりません。不注意な行動は、ほんの一瞬で重傷を負う可能性があります。

4)電動工具の使用と手入れ

- 一) 電動工具を無理に押し込まないでください。用途に適した電動工具を使用してください。正しい電動工具は、設計された速度でより良く、より安全に作業を行います。
- 二) スイッチでオンとオフが切り替わらない場合は、電動工具を使用しないでください。スイッチで制御できない電動工具は危険であり、修理する必要があります。

- 三) 調整、アクセサリの交換、または電動工具の保管を行う前に、プラグを電源から外すか、取り外し可能な場合はバッテリーパックを電動工具から取り外してください。このような予防安全対策により、電動工具を誤って始動するリスクが軽減されます。
- 四) アイドル状態の電動工具は子供の手の届かないところに保管し、電動工具やこれらの指示に不慣れな人に電動工具を操作させないでください。電動工具は、訓練を受けていないユーザーの手にかかる危険です。
- 五) 電動工具と付属品を保守します。可動部品の位置ずれや結合、部品の破損、および電動工具の動作に影響を与える可能性のあるその他の状態がないか確認してください。損傷している場合は、使用前に電動工具を修理してください。多くの事故は、メンテナンスが不十分な電動工具によって引き起こされます。
- 六) 切削工具を鋭利で清潔に保ちます。鋭利な刃先を備えた適切にメンテナンスされた切削工具は、結合する可能性が低く、制御が容易です。
- 七) 電動工具、付属品、工具ビットなどは、作業条件や実行する作業を考慮して、これらの指示に従って使用してください。意図したものとは異なる操作に電動工具を使用すると、危険な状況が発生する可能性があります。
- 八) ハンドルと把持面を乾いた状態に保ち、清潔に保ち、油やグリースが付着しないようにしてください。滑りやすいハンドルと把持面は、予期しない状況でツールの安全な取り扱いと制御を可能にしません。

5) バッテリーツールの使用と手入れ

- 一) メーカー指定の充電器でのみ充電してください。あるタイプのバッテリーパックに適した充電器は、別のバッテリーパックと一緒に使用すると火災の危険性があります。
- 二) 電動工具は、特別に指定されたバッテリーパックでのみ使用してください。他のバッテリーパックを使用すると、怪我や火災の危険があります。
- 三) バッテリーパックを使用しないときは、ペーパークリップ、コイン、キー、釘、ネジ、その他の小さな金属物など、ある端子から別の端子に接続できる他の金属物から遠ざけてください。バッテリー端子をショートさせると、火傷や火災の原因になります。
- 四) 酷使すると、バッテリーから液体が排出されることがありますので、接触を避けてください。誤って接触した場合は、水で洗い流してください。液体が目に入った場合は、さらに医師の診察を受けてください。バッテリーから液体が排出されると、刺激や火傷を引き起こす可能性があります。
- 五) 損傷または改造されたバッテリーパックや工具は使用しないでください。損

傷または改造されたバッテリーは、予期しない動作を示し、火災、爆発、または怪我の危険をもたらす可能性があります。

- 六) バッテリーパックやツールを火や過度の温度にさらさないでください。火災や130°Cを超える温度にさらされると、爆発の原因となることがあります。
- 七) すべての充電手順に従い、説明書で指定された温度範囲外でバッテリーパックまたはツールを充電しないでください。不適切に充電したり、指定された範囲外の温度で充電したりすると、バッテリーが損傷し、火災の危険性が高まる可能性があります。

6)サービス

- 一) 電動工具の修理は、資格のある修理担当者に依頼し、同一の交換部品のみを使用してください。これにより、電動工具の安全性が維持されます。
- 二) 損傷したバッテリーパックは絶対に修理しないでください。バッテリーパックのサービスは、メーカーまたは認定サービスプロバイダーのみが行う必要があります。

バッテリーツールの安全上の警告

これらの指示を保存してください。

▲ 注意!

純正の純正バッテリーのみを使用してください。純正品以外の電池や改造された電池を使用すると、電池が破裂し、火災、けが、破損の原因となることがあります。また、ツールの保証も無効になり、充電された暗い場所は事故を招きます。

▲ 警告!

- 一) 二次電池や電池を分解したり、開いたり、細断したりしないでください。
- 二) 電池は子供の手の届かないところに保管してください。子供によるバッテリーの使用は監視する必要があります。特に小型電池は小さなお子様の手の届かないところに保管してください。
- 三) セルまたはバッテリーを飲み込んだ場合は、すぐに医師の診察を受けてください。
- 四) セルやバッテリーを熱や火にさらさないでください。直射日光の当たる場所での保管は避けてください。
- 五) セルやバッテリーをショートさせないでください。電池は、互いに短絡したり、他の金属物によって短絡したりする可能性のある箱や引き出しに無計画に保管しないでください。
- 六) 使用が必要になるまで、セルまたはバッテリーを元のパッケージから取り出さないでください。
- 七) セルやバッテリーに機械的衝撃を与えないでください。
- 八) 細胞が漏れた場合は、液体が皮膚や目に触れないようにしてください。接触した場合は、患部を大量の水で洗い、医師の診察を受けてください。
- 九) 機器で使用するために特別に用意されている充電器以外は使用しないでください。
- 十) セル、バッテリー、および機器のプラス(+)とマイナス(-)のマークを観察し、正しく使用されていることを確認してください。
- 十一) 機器で使用するように設計されていないセルやバッテリーは使用しないでください。
- 十二) デバイス内で製造、容量、サイズ、またはタイプの異なるセルを混在させないでください。
- 十三) 機器の製造元が推奨するバッテリーを必ず購入してください。
- 十四) セルとバッテリーを清潔で乾燥した状態に保ちます。
- 十五) セルまたはバッテリー端子が汚れた場合は、清潔な乾いた布で拭いてください。

- 十六) 二次電池と電池は、使用前に充電する必要があります。常に正しい充電器を使用し、適切な充電手順については、製造元の指示または機器のマニュアルを参照してください。
- 十七) 使用しないときは、バッテリーを長時間充電したままにしないでください。
- 十八) 長期間保管した後、最大のパフォーマンスを得るために、セルまたはバッテリーの充電と放電の回数が必要になる場合があります。
- 十九) 将来の参照のために、元の製品資料を保管してください。
- 二十) セルまたはバッテリーは、意図したアプリケーションでのみ使用してください。
- 二十一) 可能であれば、使用しないときはバッテリーを機器から取り外してください。
- 二十二) 適切に廃棄してください。

バッテリー寿命を最大限に延ばすためのヒント

- 一) 完全に放電する前にバッテリーカートリッジを充電してください。工具の電力が少ないことに気付いたら、必ず工具の動作を停止し、バッテリーカートリッジを充電してください。
- 二) 完全に充電されたバッテリーカートリッジは絶対に充電しないでください。過充電すると、バッテリーの寿命が短くなります。
- 三) バッテリーカートリッジを室温で 10°C~40°C(50°F~104°F)で充電します。充電する前に、高温のバッテリーカートリッジを冷ましてください。
- 四) バッテリーカートリッジを長期間(6 か月以上)使用しない場合は、充電してください。

バッテリーカートリッジの重要な安全上の注意

- 一. バッテリーカートリッジを使用する前に、バッテリー充電器、バッテリー、およびバッテリーを使用する製品のすべての指示と注意マークをお読みください。
- 二. バッテリーカートリッジを分解しないでください。
- 三. 運転時間が過度に短くなった場合は、すぐに運転を中止してください。過熱、火傷、さらには爆発の危険があります。
- 四. 電解液が目に入った場合は、きれいな水で洗い流し、すぐに医師の診察を受けてください。失明の原因になります。
- 五. バッテリーカートリッジをショートさせないでください。
- 一) 端子に導電性物質を触れないでください。

- 二) バッテリーカートリッジは、釘や硬貨などの他の金属物と一緒に容器に保管しないでください。
- 三) バッテリーカートリッジを水や雨にさらさないでください。
- 四) バッテリーがショートすると、大電流が流れ、過熱し、火傷や故障の原因となる可能性があります。

- 六. ツールとバッテリーカートリッジは、温度が 50°C(122°F)に達するか超える可能性のある場所に保管しないでください。
- 七. バッテリーカートリッジがひどく損傷したり、完全に摩耗したりしても、バッテリーカートリッジを焼却しないでください。 バッテリーカートリッジは火災で爆発する可能性があります。
- 八. バッテリーを落としたり、ぶつけたりしないように注意してください。
- 九. 損傷したバッテリーは使用しないでください。
- 十. バッテリーの廃棄に関する地域の規制に従ってください。

ツールバッテリー保護システム

ツールには、ツール/バッテリー保護システムが装備されています。このシステムは、モーターへの電力を自動的に遮断して、ツールとバッテリーの寿命を延ばします。工具またはバッテリーが次のいずれかの条件下に置かれると、工具は動作中に自動的に停止します。

過負荷保護

バッテリーが異常に高い電流を流すような方法で操作されると、ツールは表示なしで自動的に停止します。この状況では、ツールをオフにし、ツールが過負荷になる原因となったアプリケーションを停止します。次に、ツールをオンにして再起動します。

過熱保護

ツール/バッテリーが過熱すると、ツールは自動的に停止します。この状況では、ツール/バッテリーを冷ましてから、ツールの電源を入れ直してください。

運輸

バッテリーは、業界および法的基準で規定されている、適用されるすべての出荷規制に準拠しています(詳細については、製造元に確認してください)。

バッテリーの輸送では、バッテリー端子が不注意で導電性材料に接触すると、火災を引き起こす可能性があります。バッテリーを輸送するときは、バッテリー端子が保護され、接触して短絡を引き起こす可能性のある物質から十分に絶縁されていることを確認してください。

マニュアルのこのセクションに記載されている情報は、誠意を持って提供されており、ドキュメントが作成された時点で正確であると考えられています。ただし、明示または黙示を問わず、いかなる保証も行いません。その活動が適用される規制に準拠していることを確認するのは購入者の責任です。

環境保護

個別のコレクション。この製品は、通常のごみと一緒に廃棄しないでください。ある日、製品の交換が必要になったり、役に立たなくなったりした場合は、ごみと一緒に廃棄しないでください。この製品を個別に収集できるようにします。使用済み製品とパッケージを分別して回収することで、材料をリサイクルして再利用することができます。リサイクル材料の再利用は、環境汚染の防止と原材料の需要の削減に役立ちます。

地域の規制により、新製品を購入する際に、家庭、都市ごみ処理場、または小売業者による電気製品の個別の収集が規定されている場合があります。

充電式バッテリーパック

この長寿命のバッテリーパックは、以前は簡単にできた作業で十分な電力を生成できない場合に再充電する必要があります。技術的寿命が尽きたら、環境に十分注意して廃棄してください。

- バッテリーパックを完全に使い切ってから、ツールから取り外します。
- リチウムイオン電池はリサイクル可能です。それらを販売店または地元のリサイクルステーションに持っていきます。回収したバッテリーパックは、リサイクルまたは適切に廃棄します。

取扱説明書の記号

	二重絶縁で保護を強化
	ご使用前に取扱説明書をお読みください。
	CE 準拠。
	安全警告。 メーカーがサポートするアクセサリのみを使用してください。
	安全メガネ、聴覚保護具、防塵マスクを着用してください。
	廃電気製品は家庭ごみと一緒に処分しないでください。施設がある場所でリサイクルしてください。リサイクルのアドバイスについては、地方自治体または小売業者に確認してください。
	バッテリーの充電は 40°C 以下で行ってください
	バッテリーは常にリサイクルしてください。
	バッテリーを火で破壊しないでください。
	バッテリーを水にさらさないでください

追加の安全上の警告

すべてののこぎりの安全上の注意

切断手順

⚠ 危険!

- 一) 切断領域や刃に手を近づけないでください。秒針は補助ハンドルまたはモーターハウジングに置いてください。両手でのこぎりを持っていると、刃で切ることはできません。
- 二) ワークの下に手を伸ばさないでください。ガードは、ワークピースの下へのプレートからあなたを保護することはできません。
- 三) 切削深さをワークの厚さに合わせて調整します。ブレードの歯の完全な歯未満がワークピースの下に見えるはずです。
- 四) 切断中は、ワークピースを手についたり、足を挟んだりしないでください。ワークピースを安定したプラットフォームに固定します。身体の露出、ブレードの結合、または制御の喪失を最小限に抑えるために、作業を適切にサポートすることが重要です。
- 五) 切削工具が隠れた配線やそれ自体のコードに接触する可能性のある操作を実行するときは、絶縁された把持面で電動工具を保持してください。「活線」のワイヤーに接触すると、電動工具の露出した金属部分も「活線」になり、オペレーターに感電する可能性があります。
- 六) リッピングするときは、常にリップフェンスまたはストレートエッジガイドを使用してください。これにより、切断の精度が向上し、ブレードの結合の可能性が減少します。
- 七) アーバーホルのサイズと形状(ダイヤモンドとラウンド)のブレードを常に使用してください。のこぎりの取り付け金具と一致しないブレードは中心から外れ、制御を失います。
- 八) 損傷した、または正しくないブレードワッシャーまたはボルトは絶対に使用しないでください。ブレードワッシャーとボルトは、最適な性能と操作の安全性のために、鋸用に特別に設計されています。

すべてののこぎりに関するその他の安全上の注意

キックバックの原因と関連する警告

- キックバックは、鋸刃が挟まれたり、詰まったり、位置がずれたりした場合の突然の反応であり、制御されていない鋸がワークピースからオペレーターに向かって持ち上げられます。
- カーフが閉じてブレードが挟まれたり、しっかりと詰まったりすると、ブレー

ドが失速し、モーターの反応によりユニットがオペレーターに向かって急速に後退します。

- 刃がねじれたり、刃の位置がずれたりすると、刃の後端の歯が木材の上面に食い込み、刃が切り口から飛び出し、オペレーターに向かってジャンプする可能性があります。

キックバックは、のこぎりの誤用および/または誤った操作手順または条件の結果であり、以下に示す適切な予防措置を講じることで回避できます。

- 一) のこぎりを両手でしっかりと握り、キックバックの力に抵抗するように腕を配置します。体をブレードの両側に置きますが、ブレードと一直線にならないようにします。キックバックにより、のこぎりが後方にジャンプする可能性がありますありますが、適切な予防策を講じれば、キックバック力はオペレーターが制御できます。
- 二) ブレードが拘束されている場合、または何らかの理由でカットを中断する場合は、トリガーを放し、ブレードが完全に停止するまで、のこぎりを材料内で動かさないように保持します。ブレードが動いている間は、のこぎりをワークから取り外したり、のこぎりを後方に引っ張ったりしないでください。ブレードの結合の原因を取り除くために、調査して是正措置を講じます。
- 三) ワークピースで鋸を再起動するときは、鋸歯が材料に噛み合わないよう、鋸刃を切り口の中央に配置します。鋸刃が結合すると、鋸が再起動されると、鋸刃がワークピースから立ち上がったたり、キックバックしたりする可能性があります。
- 四) ブレードの挟み込みやキックバックのリスクを最小限に抑えるために、大きなパネルをサポートします。大きなパネルは自重でたるむ傾向があります。サポートは、パネルの両側、切断線の近く、およびパネルの端の近くに配置する必要があります。
- 五) 鈍いブレードや損傷したブレードは使用しないでください。刃が研がれていなかったり、不適切に設定されていたりすると、切り口が狭くなり、過度の摩擦、刃の結合、キックバックが発生します。
- 六) 刃の深さと斜角調整のロックレバーは、切断を行う前にしっかりと固定する必要があります。切断中に刃の調整がずれると、結合やキックバックの原因になります。
- 七) 既存の壁やその他の死角をのこぎりで切るときは、特に注意してください。突き出た刃は、キックバックを引き起こす可能性のある物体を切断する可能性があります。

振り子ガード付き鋸および鋸の安全上の注意 牽引ガード

ローワーガード機能

- 一) 使用する前に、下部ガードが適切に閉じているかどうかを確認してください。下部ガードが自由に動かず、すぐに閉じない場合は、のこぎりを操作しないでください。**clamp** 下部ガードを開いた位置に結んだり結んだりしないでください。のこぎりを誤って落とすと、下部ガードが曲がる可能性があります。格納ハンドルで下部ガードを持ち上げ、あらゆる角度と切り込み深さで、自由に動き、ブレードやその他の部品に触れないことを確認します。
- 二) 下部ガードスプリングの動作を確認してください。ガードとスプリングが正常に動作していない場合は、使用前に修理する必要があります。下部ガードは、部品の損傷、粘着性の堆積物、または破片の蓄積により、動作が遅くなる可能性があります。
- 三) 下部ガードは、「プランジカット」や「コンパウンドカット」などの特殊カットの場合のみ、手動で引き込むことができます。引き込みハンドルで下部ガードを持ち上げ、ブレードが材料に入ったらすぐに下部ガードを解放する必要があります。他のすべての鋸引きでは、下部ガードが自動的に作動する必要があります。
- 四) のこぎりをベンチまたは床に置く前に、下部ガードがブレードを覆っていることを常に観察してください。保護されていない惰性刃は、のこぎりを後ろ向きに歩き、その経路にあるものをすべて切断します。スイッチを離してからブレードが停止するまでの時間に注意してください。

プランジタイプの鋸の安全上の注意

ガード機能

- 一) 使用する前に、ガードが適切に閉じているかどうかを確認してください。ガードが自由に動かない場合はのこぎりを操作せず、すぐに刃を囲んでください。**clamp** ブレードが露出するようにガードを結んだり結んだりしないでください。のこぎりを誤って落とすと、ガードが曲がる可能性があります。ガードが自由に動き、あらゆる角度と切り込み深さでブレードやその他の部品に触れていないことを確認してください。
- 二) ガードリターンスプリングの動作と状態を確認してください。ガードとスプリングが正常に動作していない場合は、使用前に修理する必要があります。ガードは、部品の損傷、粘着性の堆積物、または破片の蓄積により、動作が遅くなる可能性があります。

- 三) 「プランジカット」の実行中にのこぎりのベースプレートがずれないようにしてください。ブレードが横にずれると、バインディングが発生し、キックバックする可能性があります。
- 四) のこぎりをベンチや床に置く前に、ガードが刃を覆っていることを常に観察してください。保護されていない情性刃は、のこぎりを後ろ向きに歩き、その経路にあるものをすべて切断します。スイッチを離してからブレードが停止するまでの時間に注意してください。

ライビングナイフ付きのすべてののこぎりに関する追加の安全上の注意

ライビングナイフ機能

- 一) ラIVINGナイフに適切な鋸刃を使用してください。ライIVINGナイフが機能するためには、刃の本体がライIVINGナイフよりも薄く、刃の切断幅がライIVINGナイフの厚さよりも広くなければなりません。
- 二) この取扱説明書の説明に従ってライIVINGナイフを調整してください。間隔、位置、位置合わせが間違っていると、ライIVINGナイフはキックバックを防ぐのに効果的でなくなる可能性があります。
- 三) ラIVINGナイフは、プランジカット時以外は必ず使用してください。ライIVINGナイフは、プランジカット後に交換する必要があります。ライIVINGナイフは、プランジカット中に干渉を引き起こし、キックバックを引き起こす可能性があります。
- 四) ラIVINGナイフが機能するためには、ワークピースにかみ合っている必要があります。ライIVINGナイフは、ショートカット中のキックバックを防ぐのに効果がありません。
- 五) ラIVINGナイフが曲がっている場合は、のこぎりを操作しないでください。わずかな干渉でも、ガードの閉鎖速度が遅くなる可能性があります。

残存リスク

電動工具を規定どおりに使用した場合でも、残留するすべての危険因子を排除することはできません。電動工具の構造と設計に関連して、次の危険が発生する可能性があります。

- a) 電動工具が長期間使用されている場合、または適切に管理および保守されていない場合の振動放出に起因する健康上の欠陥。
- b) 突然破線した壊れたアクセサリーによる怪我や物的損害。

⚠ **ご注意!**

この電動工具は、動作中に電磁界を発生させます。このフィールドは、状況によっては、能動的または受動的な医療用インプラントに干渉する可能性があります。重傷または致命傷のリスクを減らすために、医療用インプラントを使用している人は、この電動工具を操作する前に医師および医療用インプラントの製造元に相談することをお勧めします。

使用目的

この丸鋸は、ワークピースとしっかりと接触しながら、縦方向および横方向のストレートカットと角度のあるマイターカットで木材製品を切断することを目的としています。

仕様

技術仕様

型番		CSLI1652 CSLI1652xy	UCSLI1652 UCSLI1652xy
ブレード径		165 ミリメートル	6-1/2
最大切込み深さ	90°で	55 ミリメートル	2-1/6
	45°で	42 ミリメートル	1-7/10
無負荷速度		5200 の rpm	
定格電圧		20V の	

型番注: x(空白、1,2,3,4,5,6,7,8,9,E,S,A,M); y(空白、-1、-2、-3、-4、-5、-6、-7、-8、-9、E、S、A、M)

- 当社の継続的な研究開発プログラムにより、ここに記載されている仕様は予告なしに変更される場合があります。
- 仕様とバッテリーカートリッジは国によって異なる場合があります。

⚠ 警告!

この電動工具には、以下のオリジナルのバッテリーパックとバッテリー充電器のみを使用してください。

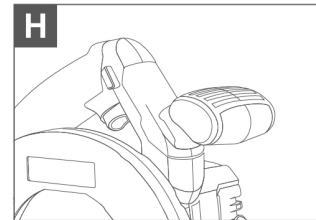
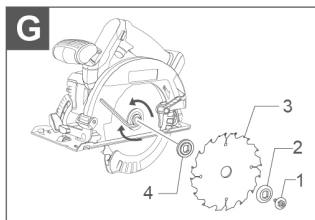
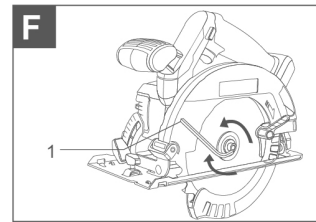
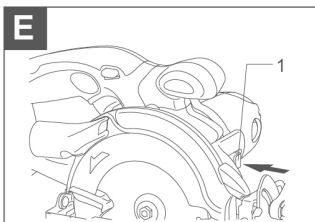
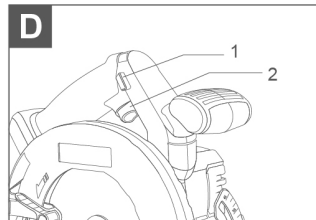
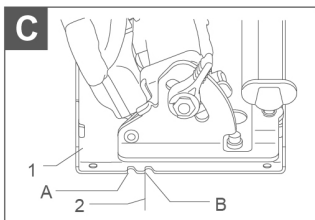
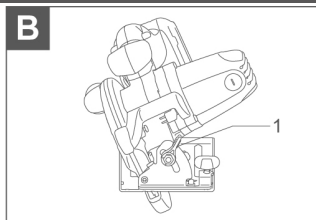
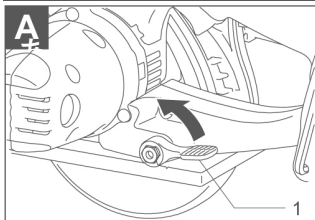
積	バッテリーパック		
型番	種類	定格電圧	定格容量
FBLI2001 FBLI2001xy	リチウムイオン	18.5V dc、最大 20V	2.0Ah の
FBLI2002 FBLI2002xy			4.0Ah の
FBLI2003 FBLI2003xy			5.0Ah(アオア)

型番注: x(空白、1、2、3、4、5、6、7、8、9、E、S、A、M); y(空白、-1、-2、-3、-4、-5、-6、-7、-8、-9、E、S、A、M)

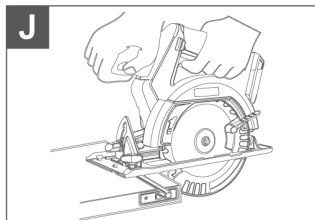
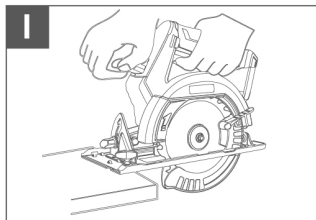
積	バッテリーパック充電器			
型番	入力電力	入力電圧	出力 定格 電圧	出力 定格 電流
FCLI2001 FCLI2001xy	50W	220-240V ~50/60Hz	DC20V の	2A の
UFCLI2001 UFCLI2001xy		110-120V ~50/60Hz		
FCLI20411 FCLI20411xy FCLI2034 FCLI2034xy	105W	220-240V ~50/60Hz	21V DC の	4A の
UFCLI20411 UFCLI20411xy UFCLI2034 UFCLI2034xy		110-120V ~50/60Hz		

型番注: x(空白、1、2、3、4、5、6、7、8、9、E、S、A、M); y(空白、-1、-2、-3、-4、-5、-6、-7、-8、-9、E、S、A、M)

操作画像



操作画像



機能の説明

切込みの調整(図 A を参照)

図 A: 1.レバー

⚠ 注意

切り込み深さを調整した後は、必ずレバーをしっかりと締めてください。

リアハンドルの側面にあるレバーを緩め、ベースを上下に動かします。希望の切り込み深さで、レバーを締めてベースを固定します。

よりクリーンで安全な切断のために、1つのブレード歯がワークピースの下に突き出ないように切断深さを設定します。適切な切り込み深さを使用することで、人身傷害の原因となる危険なキックバックの可能性を減らすことができます。

開先切断(図 B を参照)

図 B: 1.レバー

フロントベースのベベルスケールプレートのレバーを緩めます。それに応じて傾けて希望の角度(0°~50°)に設定し、レバーをしっかりと締めます。

照準(図 C を参照)

図 C: 1.ベース 2.切断ライン

まっすぐなカットの場合は、ベースの前面のA位置をカットラインに合わせます。45°の斜角カットの場合は、B位置をそれに合わせます。

スイッチアクション(図 D を参照)

図 D: 1.ロックオフレバー 2.スイッチトリガー

⚠ 注意!

バッテリーカートリッジをツールに挿入する前に、スイッチトリガーが正しく作動し、離すと「オフ」の位置に戻ることを常に確認してください。

ロックオフレバーを押さずにスイッチトリガーを強く引かないでください。これにより、スイッチが破損する可能性があります。

スイッチトリガーが誤って引かれるのを防ぐために、ロックオフレバーが設けられています。ツールを起動するには、ロックオフレバーを押してスイッチトリガーを引きます。スイッチトリガーを放して停止します。

⚠ 警告!

安全のため、このツールにはロックオフレバーが装備されており、ツールが意図しない始動するのを防ぎます。ロックオフレバーを押さずにスイッチトリガーを引くだけでツールが作動する場合は、絶対に使用しないでください。ツールを適切な

修理のためにサービスセンターに返却してください さらに使用する前に。
ロックオフレバーの目的と機能をテープで留めたり、無効にしたりしないでください。

電動ブレーキ

このツールには電動ブレードブレーキが装備されています。スイッチトリガーを離した後、ツールがブレードをすばやく停止できない場合は、サービスセンターでツールの修理を依頼してください。

ブレードブレーキシステムは、ロアガードの代わりにはなりません。下部ガードが機能していないツールを使用しないでください。重傷を負う可能性があります。

ランプを点灯させる

⚠ 注意!

光の中を見たり、光源を直接見たりしないでください。

ライトをオンにする場合にのみ、ロックオフレバーを押さずにスイッチトリガーを引きます。ライトをオンにしてツールを実行するには、ロックオフレバーを押し、ロックオフレバーを押した状態でスイッチトリガーを引きます。

⚠ 手記

- 綿棒を使用して、ランプのレンズの汚れを拭き取ります。ランプのレンズを傷つけたり、照度下がったりしないように注意してください。
- ランプのレンズの清掃にガソリンやシンナーなどを使用しないでください。このような物質を使用すると、レンズが損傷します。

集会

⚠ 注意!

ツールで作業を行う前に、必ずツールの電源がオフになっていて、バッテリーカートリッジが取り外されていることを確認してください。

ブレードの取り外しまたは取り付け(図 E~F を参照)

図 E: 1.シャフトロック

図 F: 1.六角レンチ

⚠ 注意!

ブレードがツールの前面に歯が上を向いて取り付けられていることを確認してください。

ブレードの取り付けまたは取り外しには、レンチのみを使用してください。

ブレードを取り外すには、ブレードが回転しないようにシャフトロックを押し、レンチを使用して六角ボルトを反時計回りに緩めます。次に、六角ボルト、外側フランジ、ブレードを取り外します。

ブレードを取り付けるには、取り外し手順を逆に実行します。六角ボルトを時計回りにしっかりと締めてください。

図 G:

1. 六角ボルト 2.アウターフランジ

3. 鋸刃 4.インナーフランジ

ブレードを交換するときは、上下のブレードガードにも蓄積した切りくずや粒子が付着していないことを確認してください。しかし、このような努力は、毎回使用前にロアガードの動作をチェックする必要性に取って代わるものではありません。

六角レンチ収納(図 H を参照)

図 H: 1.六角レンチ

使用しないときは、六角レンチを紛失しないように図のように保管してください。

操作

⚠ 注意! (図 I を参照)

- バッテリーカートリッジは、必ず所定の位置にロックされるまで完全に挿入してください。ボタンの上側に赤い部分が見えている場合は、完全にロックされていません。赤い部分が見えなくなるまで完全に挿入します。そうしないと、誤ってツールから落ちて、あなたやあなたの周りの人に怪我をさせる可能性があります。
- 必ず工具を静かにまっすぐ前方に動かしてください。ツールを無理に押し込んだりねじったりすると、モーターが過熱してキックバックが危険になり、重傷を負う可能性があります。
- バッテリーカートリッジが放電するまでツールを継続的に操作する場合は、新しいバッテリーを使用する前に、ツールを 15 分間休ませてください。

ツールをしっかりと持ちます。このツールには、フロントグリップとリアハンドルの両方が付いています。両方を使用して、ツールを最もよく把握します。両手がのこぎりを持っている場合、刃で切ることはできません。刃が接触しないように切断するワークピースにベースをセットします。次に、ツールをオンにして、ブレードがフルスピードに達するまで待ちます。次に、工具をワークピースの表面上で前方に動かし、平らに保ち、鋸引きが完了するまでスムーズに前進します。

きれいにカットするには、鋸引きラインをまっすぐに保ち、前進速度を均一に保ちます。カットが意図したカットラインに正しく従わない場合は、工具を回転させたり、無理にカットラインに戻したりしないでください。ブレードが結合し、危険なキックバックや重傷を負う可能性があります。スイッチを放し、ブレードが停止するのを待ってから、ツールを引き出します。新しいカットラインでツールを再調整し、カットを再開します。のこぎりから排出される切りくずや木粉にオペレーターをさらすような位置決めは避けてください。怪我を防ぐために目の保護具を使用してください。

リップフェンス(ガイドルール)(アクセサリ)(図 J を参照)

便利なリップフェンスを使用すると、非常に正確なストレートカットを行うことができます。リップフェンスをワークピースの側面にぴったりとスライドさせ、ベースの前面にあるネジで所定の位置に固定するだけです。また、均一な幅の繰り返しカットも可能になります。

メンテナンス&誤動作

考えられる誤動作とその除去方法

誤作動	考えられる原因	アクション
機械の電源を入れたら、電気モーターは作動しません。	スイッチ障害 ●電源コードや配線が断線している、電源コードプラグが故障している。 ●コレクターとのブラシの接触はありません。 ●ブラシの摩耗/損傷	機械を主電源から切り離し、資格のある専門家に連絡してください。
コレクターへの円形の火の形成	●ブラシホルダーのブラシの摩耗/損傷。 ●電機子コイルの誤動作	機械を主電源から切り離し、資格のある専門家に連絡してください。ご自身で機械を修理しないでください。
作業中は、換気口から煙や断熱材の焦げ臭い臭いがします。	●電動機コイルの誤動作。 ●工具の電気部分の誤動作。	
ギアボックス内の騒音の増加	●ギアまたはベアリングの摩耗/破損	
機械の電源を入れても、スピンドルは回転しません	●ギアボックスの故障。	

重大状態の基準

重大状態の基準	考えられる原因	アクション
ベアリングとハウジング部品の表面の亀裂	金属の疲労変形	機械を主電源から切り離し、資格のある専門家に連絡してください。ご自身で機械を修理しないでください。
電源コードまたはプラグが破損している	過負荷または破損	
モーターまたはリダクター機構の過度の摩耗または損傷、または兆候の組み合わせ	金属の疲労変形	

重大状態の基準

重大な障害のリスト	アクション
電気モーターの火花	資格のある専門家に連絡する必要があります
異音の出現	資格のある専門家に連絡する必要があります
上記の誤動作が検出された場合は、機械を主電源から切り離し、資格のある専門家に連絡する必要があります	



INGCO Global

www.ingco.com

MADE IN CHINA 0324.V02

NEWWAY TECHNOLOGY (SUZHOU) CO., LIMITED
No.20 Dagang Road, Fuqiao Town, Taicang City, China